

第5回七夕飾りでおもてなし

大方ライオンズクラブ主催「第5回七夕飾りでおもてなし」が6月30日(土)、土佐入野駅・土佐佐賀駅で行われ、町内小学生など175人が参加しました。

同取組は、駅構内に飾り付けをするにより土佐くろしお鉄道の利用促進を図り、利用者に季節を感じてもらおうという思いで始めました。

当日は、事前に作成していた短冊を児童や教員、保護者らが紙飾りなどとともに竹にくくり、合計849枚の願いごとで駅構内が彩られました。

短冊には、「サッカー選手になりますように」、「猫が飼えますように」、「お父さん、お母さんと夏



飾り付けをする児童たち

休みに遊べますように、いろいろな思い、願いが込められました。

七夕の願いをこめて飾り付け

6月29日(金)、中村駅のホームに、大方くじら保育所と佐賀保育所の園児30名が七夕の飾り付けを行いました。

園児らは、手作りの飾りや願いごとを書いた短冊などを飾り付けました。また、「たなばたさま」な



飾り付けをしている様子

どの合唱を披露すると、駅の利用者も立ち止まって耳を傾け、子どもたちの歌に

大きな拍手を送っていました。

その後、駅の施設の見学を行い、特急列車の傾き点検では、列車が左右に何度も揺れる様子に園児たちは大興奮の様子でした。

なお、飾りが施された「七夕列車」は8月末までの運行予定です。



「七夕列車」車内の様子

佐賀保育所へ椅子寄贈

幡東森林組合が6月28日(木)、佐賀保育所へ椅子の寄贈を行いました。

今回の寄贈は、同森林組合が四万十町森林組合・大正集成材工場の協力を得て実現したもので、4月に新設した同保育所内の柱に使用したヒノキの端材を活用し作成したということです。

同森林組合の吉門誠参事から、「この椅子は黒潮町の木を使って作られている。机としても使えるのでたくさん活用してほしい」と説明があった後、園児たちは歌を歌い、感謝の気持ちを表しました。

その後、「いい匂いがする」と話しながら、椅子を触ったり、座り心地を確かめていました。



椅子に触れる園児たち

今後同保育所内のさまざまな場面で活用していくとのことです。

浮津・入野海水浴場海開き

浮津海水浴場で7月14日(土)、また、入野海水浴場では同月16日(月)に海開きイベントを行い、多くの家族連れで賑わいました。

今年が悪天候により、浮津海水浴場で予定していたイベントは延期開催となりましたが、両海水浴場ともに、神事が行われた後、宝探しなどが行われました。



宝探しに参加する子どもたち

訪れた方々はその後、暑い日射しの中海水浴を楽しみました。

【浮津・入野海水浴場】設備

- ・トイレ・更衣室(無料)
- ・シャワー
- ・浮津海水浴場 無料
- ・入野海水浴場 1000円
- ・遊泳時間 午前9時～午後5時
- ・遊泳期間 8月31日(金)まで

○お問い合わせ
本庁産業推進室 観光係

☎ 43-2113